

令和3年度

高森町一般会計補正予算（第5号）
概要書

草部郷土資料・クラフト体験館整備事業

- 草部地域の魅力である歴史や地域資源を活用した「民族郷土資料館及びクラフト（陶芸等の伝統文化）体験スペース」を整備します。

【事業の目的】

草部地区は、草部吉見神社や日子八井命ひこやいのみことの宮居みやいといった神話の歴史に基づいた文化を有し、地元団体主催による草部地域の伝統的な暮らしや、体験を活用した都市部との交流による地域活性化への取組みを進めている。

今回、地域に新たな拠点施設を整備することで、更なる都市部との交流を促進し、新たな関係人口を創出することで草部地区の地域活性化を推進する。

【施設の用途】

①地域の新たな所得の創出

⇒陶芸体験や工芸、木工、農業連携（農産品等販売）による新たな稼ぎの創出

②貴重な郷土資料の保存・展示

⇒都市部の学校からの社会科見学等の受け入れ体制の整備

③交流人口の拡大

【補助事業】

国の「地方創生拠点整備交付金」を活用予定（補助率1/2）

事業費	補助額	地元負担	ふるさと応援寄附金
2,627万円	1,302万円	1,000万円	325万円

